

公益財団法人キラリ財団 令和5年度事業計画 (2023年4月1日から2024年3月31日まで)

1 公益目的事業

(1) 芸術文化振興に関する事業

本年度、「富士見市民文化会館キラリふじみ」は、開館から21年目を迎えました。「公益財団法人キラリ財団」は、前身の「財団法人富士見市施設管理公社」の時代を含め、開館以来20年間、「キラリふじみ」の運営を担当してまいりました。この歳月で培ってきた経験を活かし、「キラリふじみ」の新たな1ページを開いていけるよう努めてまいります。

また、国の新型コロナウイルス感染対策は、基本的対処方針が緩和される傾向にあり、マスク着用の考え方の見直しや、感染症法上の分類も5類感染症へと位置づけが変更される見通しです。

ここ約3年間に及ぶコロナ禍での様々な制約や制限を設けてきた、「富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ」においても、コロナ禍前の状態で運営が行なえる兆しが見えてまいりました。

長いコロナ禍を経験し、あらためて「劇場」という施設が果たすべき役割を確認することができました。この間の貴重な経験を糧に、幅広い世代の市民に親しまれる開かれた場の実現にむけて、公演(創造)事業、教育普及事業、市民交流・支援事業の3つの枠組みの事業を総合的に展開してまいります。

市民への施設貸与では、従来の安全管理や危機管理はもとより、衛生管理等、幅広くきめ細やかな配慮や利用者の皆様の立場に立った対応を行い、文化芸術の振興を図ります。

ア 公演(創造)事業

白神ももこ芸術監督の下、多様なジャンルのアーティストが加わり、演劇、ダンス、音楽などの創造事業を展開し、幅広い世代の市民が文化芸術に身近に触れることができる機会を豊富に提供します。また本年度は、当館と連携する外部の芸術団体による優れた舞台作品の招聘公演を、昨年の3公演開催から6公演開催と倍増し、鑑賞機会の一層の充実化を図ります。

芸術監督企画『幻想曲-2』(仮題)では、令和元年度の創作初演において、市民の参加者のアイディアを作品に取り入れ、参加者が本番の舞台転換に参加する等、

新しい市民参加の形により展開した作品を再構成し、アーティストを充実させる等さらに磨きをかけて創作上演します。

事業名	実施日予定日	会場
キラリ☆風流寄席	6月24日(土)	マルチホール
伊藤キム 新作ソロ公演『ダミーズ』<新>	9月30日(土)	マルチホール
おやこ劇場提携 オペラシアターこんにやく座『さよなら、ドン・キホーテ!』<新>	10月21日(土)	メインホール
青年団プロデュース公演『馬留徳三郎の一日』<新>	11月18日(土)・19日(日)	マルチホール
劇団こふく劇場『ロマンス』<新>	12月16日(土)・17日(日)	マルチホール
ニューイヤーコンサート2024	1月	メインホール
キラリ☆ふじみ狂言公演 万作の会	1月31日(水)	メインホール
二兎社『パートタイマー・秋子』	2月25日(日)	メインホール
芸術監督企画『幻想曲-2』(仮題)<新>	2月	マルチホール
ハーツウインズコンサート<新>	3月24日(日)	メインホール
橋爪功の朗読	未定	メインホール

<新>=本年度の新規事業(以下同じ)

イ 教育普及事業

白神芸術監督や多様なジャンルのアーティストが中心となり、特に若い世代にむけて、芸術の多様性や豊かさを実感してもらい、創造性や想像力を育むための機会を提供します。

白神芸術監督が企画し本年度新たに実施する、『キラリ☆ふじみ テニトル映画祭』では、様々な障がいを持つ人たちと共に創作した、ダンスドキュメンタリー映画の上演に加え、関連展示やトーク等を行い、違いを越えて出会い、交流する機会を創出します。

また、開館当初から継続して実施している『小中学校へのアウトリーチワークショップ』は、演劇、ダンス、音楽、伝統芸能等の多彩で優れたプログラムを提供し、毎年好評を博しています。今年度も、富士見市で学ぶ子どもたちにアーティストと直に触れ合う体験を、当館の文化芸術のネットワークを活かし提供していきます。

事業名	実施日予定日	会場
こどもステーションplus	通年	アトリエほか
キラリふじみ・ダンスカフェ and ダンスの時間	通年	アトリエほか
サーカス・バザール	7月8日(土)・9日(日)	全館
えんげきをつくろう	7月24日(月)～7月30日(日)	マルチホール
キラリ☆ふじみ テニトル映画祭<新>	9月	マルチホールほか
小中学校へのアウトリーチワークショップ	9月～3月	市内小中学校

ウ 市民交流・支援事業

市民交流・支援事業では、多様な分野で活動する市民や団体が出会い、交流・協働する場や、市民自らが行う様々な分野の文化芸術活動に発表の場と機会を提供することで、文化芸術振興の担い手や、市内で活動するアーティストの支援、育成を行います。市民が生きがいをもって、文化的に豊かな生活を送ることのできるまちづくりに寄与します。

令和3年度より開始し、市民から好評を得ている『ランチタイム in カスケード de コンサート』では、当館をはじめ地域で活動するアーティストに発表の場を提供し、観客との新たな出会いや交流を創出していきます。

事業名	実施日予定日	会場
ランチタイムinカスケードde音楽コンサート	通年	カスケードエリア
令和5年度 キラリ☆ふじみ中高生美術展 (含む市内中学校美術部合同展)	8月	展示・会議室
2023公募 キラリ☆ふじみ陶芸展	9月16日(土)～22日(金)	展示・会議室
第6回 ふじみ大地の収穫祭	11月23日(木・祝)	マルチホールほか
キラリ☆ダンスフェスティバルvol.21	12月17日(日)	メインホール
第22回キラリ☆ふじみ書の大作品展	1月6日(土)～12日(金)	展示・会議室
第22回キラリ☆新春邦楽演奏会	1月14日(日)	メインホール
スタインウェイ演奏体験&観覧	未定	メインホール
第22回キラリ☆ふじみ絵画大作品展	2月16日(金)～23日(金・祝)	展示・会議室
第22回キラリ☆ふじみ華大作品展	3月1日(金)～3日(日)	展示・会議室
キラリ☆かげき団 ソングコンサート(仮題)<新>	3月	マルチホール

エ 施設貸与事業

地域の文化芸術活動の拠点として、市民の文化芸術活動へ研鑽の場、発表の場を提供します。

新型コロナウイルス感染症については、国の基本的対処方針が緩和されることを踏まえ、全国公立文化施設協会や富士見市の方針に沿って対応します。

また、本年10月1日から始まるインボイス制度については、既に発行事業者としての登録を済ませ、適格請求書発行の準備を整えました。法人利用者等からの要請を意識した事務を進めていきます。

(2) スポーツ振興に関する事業

パーソナルフィットネストレーナーによる、どなたでも気軽にご参加いただける「家でもできるストレッチ&トレーニング教室」を開催し、地域住民の健康維持に寄与します。

(3) 地域活性化に関する事業

当館で行う地域交流イベント等の事業や市民の発表の場の提供を通じて、日頃からまちづくりの分野で活動する市民や団体、福祉施設や自立支援施設など幅広い地域住民同士が出会い、交流する場を提供し地域の活性化に貢献します。

農業や商業、まちづくり等の分野で活躍する市民と協働して取り組んでいる『ふじみ大地の収穫祭』はその中核となる事業です。多くの市民が交流できる催しとなるよう、本年度も引き続き、実行委員会と協働して取り組み、地域の多様な魅力を再発見する機会を提供します。

事業名	実施日予定日	会場
サーカス・バザール	7月8日(土)・9日(日)	全館
令和5年度 キラリ☆ふじみ中高生美術展 (含む市内中学校美術部合同展)	8月	展示・会議室
2023公募 キラリ☆ふじみ陶芸展	9月16日(土)～22日(金)	展示・会議室
第6回 ふじみ大地の収穫祭	11月23日(木・祝)	マルチホールほか
キラリ☆ダンスフェスティバルvol.21	12月17日(日)	メインホール
第22回キラリ☆ふじみ書の大作品展	1月6日(土)～12日(金)	展示・会議室
第22回キラリ☆新春邦楽演奏会	1月14日(日)	メインホール
第22回キラリ☆ふじみ絵画大作品展	2月16日(金)～23日(金・祝)	展示・会議室
第22回キラリ☆ふじみ華大作品展	3月1日(金)～3日(日)	展示・会議室
キラリ☆かげき団 ソングコンサート(仮題) <新>	3月	マルチホール

(4) 図書館の管理運営に関する事業

「TRC（株式会社図書館流通センター）・キラリ財団グループ」としての富士見市立中央図書館指定管理業務も3年が経過しました。担当する施設維持管理業務の更なる充実を図り、安心して快適にご利用いただける環境を提供します。

併せて、市内公共施設に加え、図書館への来館が困難な方への予約図書の配送業務を通じた、市民の快適な図書館利用にも寄与してまいります。

また、キラリふじみで培った事業実践の経験を活かし、展示ホールを会場に行うミニコンサートも4年目をむかえ、多種多様なアーティストの演奏に多くの観客が来場する盛会な取り組みとなっています。

加えて、キラリふじみの文化芸術事業と図書館資料の連携を、資料展示を通じて図っていきます。図書館の管理運営事業の中でも、アートを通じた図書館資料との出会いの場を創出し、豊かな地域社会の形成に寄与していきます。

2 収益事業

当財団は以下の収益事業を行ない、公益目的事業資金の一部に充ててまいります。

(1) 公の芸術文化施設の目的外利用への施設貸与に関する事業

「富士見市民文化会館キラリふじみ」の目的外利用への施設貸与にも柔軟に対応し、利用料収入の確保に貢献します。

(2) 公の芸術文化施設における自動販売機等による収益事業

「富士見市民文化会館キラリふじみ」の利用者に対するサービスの一環として、利用者主催公演のチケットの窓口販売等を請け負い手数料収益とします。

また、自動販売機(飲料水)の設置による販売会社からの設置手数料や利用者向けのコピー機設置により、一定の収益を確保します。

令和5年3月29日

公益財団法人キラリ財団
理事長 宇塚 一文